

まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち

10 October
2023

令和5年10月6日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.751

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【巻頭記事】(p2-3)

内堀雅雄福島県知事が来町
地域おこし協力隊員と懇談会を実施

【Health information】(p6-7)

『ふくしま測って健康チャレンジ』で
健康づくりに取り組みましょう

【Pickup topics】(p8)

令和5年度全国学力・学習状況調査の
結果を公表します

【農業委員会だより】(p10-11)

知っていますか？
農地法の申請手続き

【行政 NAVI】(p14)

やまつり元気祭を開催します

【地域おこし協力隊活動ダイアリー VOL71】(p20-21)

Main presenter

酒井隊員・藤谷隊員・大羽隊員・鳴瀬隊員



1. 佐川町長と握手を交わす内堀知事 / 2. 佐川町長らの案内のもと館内を視察する内堀知事 / 3. 懇談会で鳴瀬隊員と意見を交わす内堀知事と佐川町長



内堀雅雄 地域おこし

福島県知事が来町 協力隊員と懇談会を実施

時間	来訪場所
11:30 ～ 12:00	矢祭もったいない図書館 ▶ 矢祭もったいない図書館の視察 ▶ 地域おこし協力隊員との懇談会
12:00 ～ 12:30	情報交換会 ▶ 佐川町長らと有意義な意見交換

民生活の支援など「地域協力活動」を行いながら、活動終了後にはその地域への定住・定着を図るものであり、矢祭町では平成28年度より受け入れを行っています。

また、地域おこし協力隊員との懇談会終了後、ユーパル矢祭において実施された情報交換会では、内堀知事、佐川町長らが意見を交わし、有意義な時間を過ごしました。

地域おこし協力隊の取り組みは、都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の支援や、農林水産業への従事、住

な意見交換を行いました。

地域おこし協力隊の取り組みは、都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の支援や、農林水産業への従事、住

現地では、佐川町長をはじめ、菊池教育長、地域おこし協力隊員らが内堀知事を歓迎しました。

地域おこし協力隊員と活発な意見交換を行う

令和5年度 矢祭町敬老会

9月17日(日)午前10時からユーバル矢祭において、令和5年度矢祭町敬老会が75歳以上の1,145人(男440人、女705人)を対象に開催されました。

式典では、町長より80歳を迎えた傘寿の方に敬老祝金と祝詞が、81歳以上の方には敬老祝金が贈呈されました。また、今年百歳を迎える方には、内閣総理大臣からの祝状及び記念品が贈られました。

さらに、50周年の金婚式を迎えたご夫婦に対し、福島民報社・福島県老人クラブ連合会よりしあわせ金婚夫婦の表彰と記念品が授与されました。

また、矢祭小学校3年生の児童2人による作文朗読が行われ、心あたたまる発表に会場からは盛大な拍手が送られました。



▶金婚夫婦を代表して表彰を受ける片野さんご夫婦

■地区別招待者(75歳以上)

地区名	男	女	計	地区名	男	女	計
中石井	37	58	95	高野	2	2	4
下石井	36	48	84	山下	6	8	14
戸塚	27	49	76	関岡	34	49	83
金沢	5	8	13	内川	55	48	103
東館	67	110	177	茗荷	11	19	30
宝坂	25	39	64	ユーアイホーム	17	55	72
小田川	54	51	105	せせらぎ荘	6	19	25
下関河内	22	46	68	櫻の苑	3	22	25
上関河内	20	25	45	藤井ハイム矢祭	5	29	34
大井	8	20	28	合計	440	705	1,145

*令和5年9月1日現在



上▶敬老会に出席した招待者のみなさん/下▶式典終了後にものまねショーを披露してくださったあっち幾三氏。

▶大好きおじいちゃん、おばあちゃんへ作文朗読(原文をそのまま掲載)

大すきなおじいちゃんとおばあちゃん

私には、四人のおじいちゃんとおばあちゃんがあります。四人とも矢祭町に住んでいます。

一人目は、中石井のおじいちゃんです。おじいちゃんは、タイル屋さんで、タイルをはる仕事をしています。暑い日も寒い日も、朝早くからげん場に向かい仕事をしています。遊びに行くとき、いつも笑顔で私の話を聞いてくれます。私が作ったクッキーをいつも「うまい!」と言って食べてくれます。物作りも上手で、私が小さい時に、家の中で乗ることができる乗り物を作ってくれました。今でも私は乗って遊んでいます。

二人目は、中石井のおばあちゃんです。おばあちゃんは、時々おじいちゃんのお手つだいをしにげん場に行ったり、畑で野さいを作ったりしています。家族で遊びに行くと、野さいをたくさんくれます。その中でも私は、じゃがいもといんげんが大好きです。そしておばあちゃんは、いつも私の遊びにつきあってくれます。小さいころから、私がやりたいと思ったことをいっしょにやってくれました。たとえば、おべん当作りやしよつきあらいをいっしょにやってくれました。たくさん遊んでくれて、え顔がすてきなおばあちゃんです。

三人目は、戸つかのおじいちゃんです。おじいちゃんは、大がたトラックの運ん手です。

九しゅう地方まで行くこともあり、週に数回家に帰ってきて、みんながねている間に仕事へ行ってしまふことも多いです。おじいちゃんはねむくならないのかなと、私は少し心配になります。おじいちゃんは、運んのプロなので、私が行きたいところを言うとき、少し遠くでもつれて行ってくれます。おじいちゃんのお出がけで、たくさん思い出を作ることができました。

四人目は、戸つかのおばあちゃんです。おばあちゃんは、やく場で仕事をしています。いつも元気です、私や妹といっしょに近くの田んぼまで走ってくれたり、自ん車乗りにつき合ったりしてくれます。さい近は、バスケットボールを買ったので、バスケットボール部だったおばあちゃんに、コツを教えてもらいました。いつも元気で体を動かすことがとく意なおばあちゃんはずいなと思います。

四人とも私の大すきで、大切なおじいちゃん、おばあちゃんです。いつもやさしく見まもってくれて、たくさんほめてくれるおじいちゃんとおばあちゃんがいてくれるから、わたしは毎日明るく、楽しくすごすことができている。大きくなったら、いっしょに旅行に行きたいです。大すきなおじいちゃんとおばあちゃん。いつでも元気で、私をみまもっていてね。



矢祭小学校3年生
緑川聖彩さん

わたしのヒーロー、おじいちゃんとおばあちゃん

今日は、わたしのおじいちゃんとおばあちゃんのお話をします。

わたしはこども園、一年生、二年生、そして現在の三年生と、お父さんとお母さんといっしょにいることは少なく、いつでも、おじいちゃん、おばあちゃんといました。それは、わたしのお父さんとお母さんが、会社ではたらいっているからです。お父さんとお母さんが帰って来るまで、わたしと弟は、おじいちゃんとおばあちゃんといっしょにいます。

わたしがこども園の年長の時に弟が生まれました。弟が生まれてからは、お母さんは、家に帰って来て、弟のことに手がかかって、わたしとお母さんの時間はもっと少なくなりました。

けれども、わたしは少しもさみしいだなんて思ったことはありません。それは、ずっとよこにおじいちゃんとおばあちゃんがいたからです。わたしがおちこんでいても、おこっていても、楽しいときにも、いつでも、ずっとおじいちゃんとおばあちゃんは、そばにいてくれました。わたしは、おじいちゃんとおばあちゃんのことを、お父さんとお母さんのように思っています。そして、わたしのヒーローだと思っています。

わたしが、おじいちゃんをヒーローだと思っている理由は、次のできごとがあったからです。

わたしは、一度、おじいちゃんに強くあたってしまったことがあります。それなのにおじいちゃんは、

やさしく、「だいじょうぶだよ、だけど、もう言わないで。」と言ってくれました。わたしは、人から強く言われたら、それに合わせておこってしまうけれど、おじいちゃんはちがいました。おじいちゃんは、強く言われても、強く言い返しませんでした。おじいちゃんのおおらなくても、相手に気もちが伝わるんだなあと思いました。おじいちゃんは、わたしの心をやさしくしてくれるヒーローでした。

わたしがおばあちゃんを、ヒーローだと思っている理由は、次のできごとがあったからです。わたしが、弟のことで、いつもつらかったことがあって、こまっていた時に、おばあちゃんはこう、かたりかけてくれました。

「今がつらくても、これから、何十年、何百年後には、きっと、しあわせなみらいがまっているよ。」と。その時、わたしの心は明るくなり、考えがわかり、元気が出てきました。おばあちゃんは、わたしを元気にしてくれるヒーローでした。今では、わたしは、もしおばあちゃんがこまっていたら、おばあちゃんをなぐさめてあげたいと思っています。そして、おばあちゃんに言っていたことを今度はわたしが言ってあげたいと思っています。

わたしのヒーロー、おじいちゃんとおばあちゃんへ、このみじかい文に「ありがとう」と「大好き」の気もちをこめて、一花。



矢祭小学校3年生
尾亦一花さん

『ふくしま測って健康チャレンジ』で健康づくりに取り組みましょう

皆さんは、福島県のメタボリックシンドロームの状況を知っていますか？福島県のメタボリックシンドローム該当者の割合は高い状態のまま推移しており、平成29年度以降、全国ワースト4位が続いています。

メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさり、心疾患や脳血管疾患等の生活習慣病をまねきやすい状態のことであり、食べ過ぎや運動不足等の不適切な生活習慣によって引き起こされます。

福島県では、自分の生活を振り返り、健康づくりについて意識、実践する、『ふくしま測って健康チャレンジ』のキャンペーンを実施します。

このキャンペーンは、ふくしま健民アプリを活用し、「体重」「食事時間」「歩数」を記録して、

生活習慣を見える化するもので、生活習慣の記録数に応じて、賞品に応募でき、抽選で素敵なプレゼントが当たります。

このキャンペーンをきっかけに、自分の生活習慣を振り返り、健康づくりにチャレンジしましょう。

キャンペーン期間

- 【第1期】令和5年9月15日(金)～10月24日(火) (賞品応募期間) ◆令和5年10月25日(水)～11月7日(火)
- 【第2期】令和5年11月13日(月)～12月22日(金) (賞品応募期間) ◆令和5年12月23日(土)～令和6年1月5日(金)
- 【第3期】令和6年1月15日(月)～2月23日(金) (賞品応募期間) ◆令和6年2月24日(土)～3月8日(金)

キャンペーン内容及び参加方法

- ①ふくしま健民アプリからキャンペーンにエントリーする。
- ※ふくしま健民アプリのダウンロードが必要です。
- ②生活習慣の記録をする。
 - ・「体重」1日1チェック
 - ・「食事時間(朝・昼・夕)」1日3チェック
 - ・「歩数」1日1チェック
- ※1日5チェックを40日(最大200チェック)続けることが必須。
- ③総チェック数に応じて、賞品に応募する。
- ※詳細は、キャンペーンサイトをご確認ください。下記QRコードからアクセスできます。



よくあるご質問

- Q 毎日測ってもなかなか体重が減りません。それでもプレゼントに応募していいのですか。
- A 本キャンペーンでは、生活習慣を見える化し、日々の暮らしに関心を持つことが健康づくりの第一歩だと考えています。体重の変化がなくてもプレゼントにはご応募できます。
- Q お店でQRコードを読み込んだところ、健民ポイントが付与されましたが、チェック数は増えませんでした。健民ポイントとチェック数の違いを教えてください。
- A 健民ポイントは、ふくしま健民アプリ内のポイントで、3000ポイント貯めると県内1600店舗以上でお得な特典が受けられる「ふくしま健民カード」をゲットできます。その後も、健民ポイント数に応じてランクアップします。一方、チェック数は、本キャンペーン「ふくしま測って健康チャレンジ」内で、期間中、体重、食事時間、歩数をどれだけチェックしたかを表す数値です。本キャンペーンでは、総チェック数に応じて素敵なプレゼントが抽選で当たります。

乳がん検診・子宮頸がん検診のお知らせ

8月24日、9月11日に実施した集団検診で、乳がん検診・子宮頸がん検診を受けていない方は、搦手生病院で施設検診を受けることができます。ぜひこの機会に受診ください。

対象者

乳がん検診 ◆ 集団検診未受診の40～64歳の女性 / 子宮頸がん検診 ◆ 集団検診未受診の20歳以上の女性 (乳がん検診と子宮頸がん検診の受診間隔は2年に1回となっているため、昨年度、検診を受けている方は対象外です。)

検査医療機関

搦手生病院 (月) 金曜日の9時～10時に実施)

検診期間

令和5年10月2日(月)～令和6年1月19日(金) (祝日、12月30日～1月3日は実施しません。)

予約方法

受診日の前日までに搦手生病院 (☎43-1145)へ電話で直接申し込む (電話予約時間) ◆ 9時～12時30分、13時30分～16時

持参するもの

健康保険証、検査料金(乳がん検診2千円(40歳・クーポン券対象者は無料)、子宮頸がん検診2千円(クーポン券対象者・40歳・65歳以上は無料)、無料クーポン券をお持ちの方は、クーポン券をお持ち下さい。)

※年齢は令和6年3月31日現在の到達年齢です。

※1日の受け入れ人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

【乳がん】乳がんは女性に一番多いがんで、40～50歳代をピークに発症や死亡が増加しており、日本人女性の約9人に1人が生涯で乳がんにかかるリスクがあります。
【子宮頸がん】子宮頸がんは20～30歳代の若い女性において、乳がんに次いで多いがんです。日本は先進国の中でも、検診受診率が低い現状があります。早期発見のためには、忙しい生活の中でも、自分自身の健康を意識し、定期的な検診を受けることが大切です。今、受診しましょう。

介護予防教室『わんあっぷ』開催のお知らせ

■膝痛対策トレーニング

【開催日時】10月13日(金) 13時30分～15時
【場所】保健福祉センター 体育館または大会議室
【内容】①膝が痛くなる原因を知ろう ②膝周辺の筋力トレーニングを実践してみよう ③自宅で出来る簡単セルフケアの紹介



【講師】株式会社はなひろ 菅井走氏(理学療法士)

■ウォーキング講座(矢祭山を歩こう)

【開催日時】10月27日(金) 13時30分～15時
【集合場所】鮎の吊り橋 親水公園(駐車場) ※駐車場にも限りがある為、乗り合いでお越しください。
【内容】1時間程度のウォーキングを予定しております。併せて、簡単なウォーキングの指導も行います。(雨天時内容変更)



【講師】株式会社はなひろ 渡邊哲氏(理学療法士)

定員▶各回先着40名 (要予約) / 持ち物▶水分、タオル、動きやすい格好、やまっぴーカード
【申し込み・お問い合わせ】矢祭町保健福祉センター 町民福祉課健康づくりグループ (担当▶菊池) ☎46-4581
※お申し込みは先着順、参加費は無料です。また、感染対策等は各自任意で行ってくださいますようお願いいたします。

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を公表します

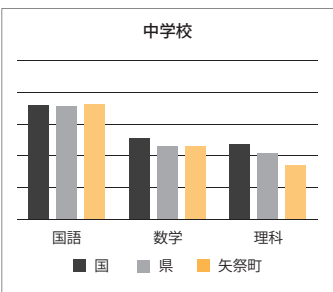
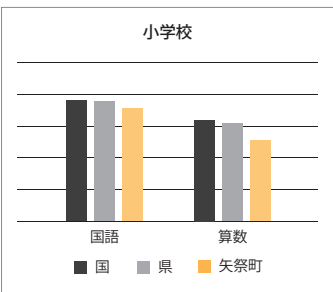
令和5年4月18日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果についてお知らせいたします。この調査は、学校における児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てることを目的として行われます。今回の調査対象は、小学6年生（教科▼国語・算数）と中学3年生（教科▼国語・数学・英語）です。本調査により測定できるのは、学力の一部分であり、学校における教育活動の側面の結果であることをご理解ください。なお、矢祭町教育委員

【今後の対策】

小学校の結果では、国語、算数ともに、全国平均を下回る結果となっており、国語では、特に「書くこと」に関する問題の正答率に課題が見られます。基礎的な知識・技能の定着を図るための指導を継続して行っていく必要があります。算数では、特に「思考・判断・表現」に関する問題の正答率に課題が見られました。算数の見方・考え方を働かせ

る場面・時間を確保し、「主体的・対話的で深い学び」により、「思考力判断力・表現力」を育む学習活動を重視していきます。また、学力の上位と下位の差が見られます。個に応じた指導を丁寧に取り組んでいきます。中学校の結果では、国語では全国平均を上回る結果となっています。「話すこと・聞くこと」や「記述式」の問題の正答率が全国平均を上回っています。一方、「読むこと」に関する問題の正答率に少し課題が見られました。日頃から読書活動を推進し活字に触れさせ、読み取る力を育成していく必要があります。数学では、全国平均を下回る結果となっています。「知識・技能」や「数と式」「図形」の単元に課題がみられました。基礎的な知識・技能の習得のために継続して指導を行っていきます。英語では今回、タブレット端末による話すことに関する調査も実施しましたが、全ての領域、観点で全国平均を下回る結果となっています。英語の正確性を導力向上にも努めて参ります。

矢祭町では、今年度より「矢祭町教育大綱」を新たに策定し15年間を見据えたつながりのある教育活動の推進に努めてまいります。また、園・小・中のすべての教職員に対する研修会や授業研究会を実施し、町全体で共通認識のもと、教育活動に取り組んでまいります。町独自で講師、支援員、補助員等を配置し、園・小・中において、子ども達が落ちついて学習に取り組める環境の整備に努めるとともに、複数教員での指導等による個に応じた指導に努めてまいります。さらに、ICTを活用した個に応じた指導の充実を図るため、各種アプリの積極的な活用、教職員の指導力向上にも努めて参ります。



矢祭町では、今年度より「矢祭町教育大綱」を新たに策定し15年間を見据えたつながりのある教育活動の推進に努めてまいります。また、園・小・中のすべての教職員に対する研修会や授業研究会を実施し、町全体で共通認識のもと、教育活動に取り組んでまいります。町独自で講師、支援員、補助員等を配置し、園・小・中において、子ども達が落ちついて学習に取り組める環境の整備に努めるとともに、複数教員での指導等による個に応じた指導に努めてまいります。さらに、ICTを活用した個に応じた指導の充実を図るため、各種アプリの積極的な活用、教職員の指導力向上にも努めて参ります。

「矢祭町子ども健康を考える連絡会」

令和5年度よい歯の健康大賞を表彰

令和5年9月5日（木）、矢祭小学校、矢祭中学校においてよい歯の健康大賞の児童・生徒を表彰しました。対象者

- ①小学校6年生まで1度も虫歯に罹患していない児童（ただし、要注意乳歯の有無はカウントしない）
- ②中学校3年生まで1度も虫歯に罹患していない生徒

表彰内容

表彰者に対し、小学校及び中学校にて表彰状及び記念品図書券（1,000円）と歯ブラシセットを贈呈。

令和5年度表彰者

- ▼矢祭小学校（14名）
- 伊藤 大貴（下石井）
- 豊田 結惟（宝坂）
- 緑川 莉心（宝坂）

- 金澤 璃奈（東館）
- 安部 澪斗（東館）
- 長岡 主水（小田川）
- 大垣 なおは（下石井）
- 寺島 大翔（山下）
- 増子 叶望（小田川）
- 佐川 希美（中石井）
- 本田 夕莉（小田川）
- 吉田 汐季（下石井）
- 本田 瑛士（下関河内）
- 小野瀬 芽依（内川）

▼矢祭中学校（5名）

- 戸田 隆翔（東館）
- 菊池 凜子（高野）
- 佐藤 優衣（上関河内）
- 鈴木 心花（東館）
- 鈴木 莉奈（東館）

その他

表彰者の皆さんに虫歯にならないために心がけていることについてインタビューを行いました。その結果は下記の通りです。



【矢祭中学校】インタビュー

- ①しっかりと歯を磨き、特に歯の裏側や歯と歯の間などをよく磨いたことです。
- ②朝、昼、夜の歯磨きを、毎日時間をかけてしっかりと丁寧にやることを心がけています。
- ③毎日、1本1本しっかりと丁寧に歯を磨いています。
- ④虫歯にならないよう毎日必ずしっかりと歯を磨いています。
- ⑤毎日のキシリトール配合の食べ物などを食べるようにしています。

むし歯がなかったみんなおめでとう！
これからも自分の歯を大事にしてむし歯なしを継続してね。



【矢祭小学校】インタビュー

- ①口の隅々まで歯磨きをしたことです。
- ②歯を磨くとき、長い時間やることです。
- ③毎日丁寧に歯磨きしています。
- ④毎日丁寧に歯磨きしていたからです。
- ⑤磨き残しがないようにがんばりました。
- ⑥歯磨きを毎日やることです。
- ⑦磨き残しがないように隅々まで磨くことです。
- ⑧虫歯になりやすいところを特に気をつけて歯磨きをしています。
- ⑨毎日2～3回歯磨きをすることです。
- ⑩鏡を見てよく歯を磨いています。
- ⑪仕上げ磨きをしてもらっているからです。
- ⑫毎日、きちんと歯磨きをすることです。
- ⑬ジュース、お菓子の量を決めて、定期的に歯磨きをしています。
- ⑭丁寧に歯磨きをしたことです。

知っていますか？ 農地法の申請手続き

農地を売買・相続・賃借する場合

農地の貸し借りや売り買いをするときは、農地法第3条に基づく農業委員会の許可が必要です。この許可を受けないでした行為は無効となりますので、ご注意ください。

なお、農業経営基盤強化促進法に基づく方法もありますので、お問い合わせください。また、農地を相続したときは、農業委員会に届出をお願いします。

農地転用の場合

農地を農地以外の用途に転用するときは、必ずその行為を行う前に農地

法第4条又は第5条に基づく県知事（又は農業委員会）の許可を受ける必要があります（農用地区域内の農地の転用は、原則許可されません）。ただし、農業用倉庫等で転用面積が200㎡未満の場合は農業委員会への届出でかまいません。

農地に土盛りをする場合

農地に土盛りを行うおとすときは、その1週間前までに、農業委員の確認を受けたうえで、農業委員会に農地土盛りを提出してください。

問い合わせ

矢祭町農業委員会事務局（事業課産業グループ内） ☎46・4576

農地の賃貸借を解約した場合

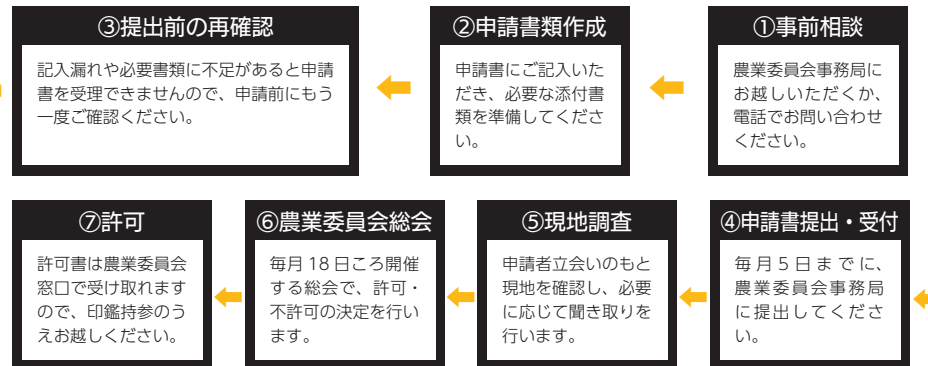
合意により農地の賃貸借を解約したときは、農

地法第18条第6項に基づく合意解約通知書を農業委員会に提出してください。

*農地法申請手続きの流れは、下記フローチャートを参照ください。

■許可を受けるまでの流れ（毎月の流れ）

※転用面積が30aを超える場合や太陽光発電設備等への転用の場合、県知事の許可が必要になりますので、さらに時間を要します。



「教えて！推進委員さん」

このコーナーでは、地域の農地のスペシャリストである「農地利用最適化推進委員さん」に各地区の色々なことを教えてもらいます。今回お話を伺っているのは、下関河内地区担当の「堀和彦さん」です。



農地利用最適化推進委員
堀 和彦
PROFILE

はなわかずひこ ●昭和32年12月生まれ。65歳。担当地区は下関河内地区。



Q 1：まずはご自身のことを教えてください。

▶私は高校卒業後、会社員として勤めていましたが、現在は、農業を営んでいます。

Q 2：趣味は何かありますか。

▶趣味は特にありませんが、小学校のころから歌を歌うことが好きで、社会人になってからもよくカラオケに行っていました。

Q 3：担当地区について教えてください。

▶私の担当地区である下関河内地区は、基盤整備が行われている田んぼでは作付けがされていますが、畑地など多くのところは他の地域と同様に耕作放棄地が増加しており、原野化や山林化しているところが多く見られます。

Q 4：農地パトロールを実施してどう思いましたか。

▶今後は農地が減少して原野や山林が増加する傾向にあると考えています。高齢化や担い手不足などが大きな要因になっていると思います。今後、農地を守っていくうえでどのようにして担い手を確保するかが課題となりそうです。

Q 5：耕作放棄地を増やさないためには何が必要と感じていますか。

▶人口減少や生活水準の変化に合わせて適地適作を考えるべきだと思います。今後の時代の変化に合わせて農業も変わっていく必要があるでしょう。

Q 6：最後に農地利用最適化推進委員としての抱負を教えてください。

▶推進委員としてまだまだ微力ではありますが、積極的に地域の皆さんの相談相手となり、少しでも矢祭町の農業が良くなるように努力していきたいです。

矢祭中2年生職場体験学習実施

矢祭中学校2年生が総合的な学習の時間の一環で町内外の事業所を訪れ、その職場の仕事を実際に体験する職場体験学習が9月12日・13日の2日間行われました。生徒達は、町内外16か所の各事業所において、自分の将来を見据え、何のために働くのか、自分に向いている職業は何かなど、今後の進路選択に活かすための貴重な2日間を過ごしました。今年矢祭町役場で体験したのは1人の男子生徒。2日間を通して広報業務について体験学習を行いました。広報業務の体験ではカメラを手に、同級生が各事業所で体験している様子を撮影し、数人にインタビューを取り、実際に「広報やまつり」の紙面をつくる作業に挑戦しました。生徒のみなさん2日間の職場体験学習お疲れ様でした。

同級生の職場体験学習を1日広報担当として取材しました

職場体験をしてみて…

僕は、他の職場体験先と迷いましたがあまり体験することが出来ない矢祭町役場を選びました。役場は主にどのような仕事をしているのかが分からなかったで最初は不安でしたが2日間を通して役場の仕事を理解出来ました。役場では広報担当の仕事として他の事業所で体験をしている同級生の様子取材しました。初めはカメラの使い方に苦戦しましたが担当の人に教わりうまく使いこなすことができました。

早く職場体験を了承してくれた役場の方々に感謝します。



▶ 9月定例会議場で写真撮影を体験

矢祭中学校2年2組井上誓成

PROFILE

【いのうせな】
文化部所属。趣味は、ゲームをすること。好きな食べ物はハンバーガー。



■ 棚倉消防署矢祭分署

警防訓練や救急訓練、機材の取り扱いや心肺蘇生法などを体験しました。



■ カンガルークラブ

利用者の子どもたちへの読み聞かせや施設の清掃及び準備を体験しました。



■ ユーアイホーム

介護・看護等の仕事内容を学び、実際に健康診断や昼食の配膳、アナウンスなどを体験しました。



■ 株式会社矢祭興産

稲刈り、もみすり、梱包など米づくりに関わる仕事を体験しました。

■ 受け入れ事業所一覧

事業所名			
矢祭小学校	やまつりこども園	もったいない図書館	矢祭町役場
株式会社アートポップ	株式会社矢祭興産	SMC 株式会社	矢祭建設株式会社
棚倉消防署矢祭分署	レスポアルやまつり	ユーアイホーム	セブンイレブン中石井店
星理容所	ヴィレンテ (埴町)	カンガルークラブ	リオンドール矢祭店

● INTERVIEW ●



体験先 ▶ リオンドール矢祭店 尾亦 煌乃さん

母が働いているのがきっかけでこの職場体験先を選択しました。

品出しなどの貴重な体験をさせていただきました。将来の夢はまだ決まっていますが、高校生になったらバイトをしたいと考えているのでそこでこの経験を活かしたいと思っています。



体験先 ▶ 株式会社アートポップ 下重 結愛さん

私はパソコン関係に興味があったのでこの職場体験先を希望しました。専用のソフトを使用し自分がデザインした絵を描き、印刷するなどの体験をさせていただきました。

将来の夢はまだ決まっていますが、この経験を活かしこれから見つけていくつもりです。



体験先 ▶ やまつりこども園 菊池 有夏さん

私は小さい子が好きでやまつりこども園を体験先を選びました。一緒に遊ぶことやお世話等を通して子どもたちとの接し方について学びました。

私は将来、保育関係の仕事をしたいと思っているので、この経験を活かし夢に向かって頑張りたいと思います。



体験先 ▶ 矢祭建設株式会社 鈴木 滉大さん

僕はこの職場に興味があったことからこちらを体験先に希望しました。ドローンの操縦や重機と一緒に乗せてもらうなどなかなか体験することができない貴重な経験をさせていただきました。

今回の経験を将来に活かしていきたいと思っています。

やまつり元氣祭を開催します

11月3日(金)、やまつり元氣祭が4年ぶりに開催されます。

元氣祭は今年で9回目を迎え、町内一丸となった一大イベントであり、農商工の連携による町のさらなる活性化を目指し、開催されます。

当日は、文化祭と同日開催となりますので、文化祭の芸能発表や展示物と併せて元氣祭の出店やイベントをお楽しみください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

問い合わせ 事業課産業グループ
☎46・4576



矢祭ブランド会議が始まります

この事業は、福島県の原子力災害に起因する風評の払拭を図り、地域の魅力を継続的に発信することで福島の復興・再生を加速化させることを目的とした事業であり、グループディスカッションなどを通じて、地域の皆さん同士が対話し、つながり、一緒になって矢祭町の魅力を再発見し、矢祭ブランドを作っていくプロジェクトです。

今年は秋と冬の2回にわけて開催します。グループディスカッションの他に、雑誌 Discover Japan の編集長の講義や、矢祭の魅力の発信の仕方を実践的に学ぶ場も用意しています。

また、この矢祭ブランド会議の様子は雑誌・webメディア Discover Japan でも紹介し、日本全国に向けて矢祭町の新しい動きを発信していきます。矢祭町が好きの人、地域のために何かしたい人、まちづくりに興味がある人、どんな人でも大歓迎です。一緒に矢祭ブランドを作っていきましょう。

■第1回矢祭ブランド会議

日時▶11月26日(日)10時~12時30分
会場▶矢祭町役場2階第1会議室
内容▶Discover Japan 総括編集長高橋俊宏氏による講演「地域ブランドのつくり方」
グループディスカッション「私が思う、矢祭町の魅力と課題」

■第2回矢祭ブランド会議

日時▶1月21日(日)10時~12時30分
会場▶矢祭町山村開発センター大集会室
内容▶トークセッション「Discover Japan からみた矢祭町の魅力」
グループディスカッション

【参加資格】
●矢祭町民または矢祭町のまちづくりに興味がある方
●2回とも参加できる方
【参加費】
無料
【定員】
15名
【締切日】
11月20日(月)
【申込方法】
矢祭町事業課産業グループにご連絡ください。

■登壇者



高橋 俊宏氏
Discover Japan 総括編集長
株式会社ディスカバー・ジャパン
代表取締役社長

建築やインテリア、デザイン系のムックや書籍など幅広いジャンルの出版を手掛けたのち、2008年に日本の魅力を再発見をテーマにした雑誌、Discover Japan を創刊。雑誌メディアを軸に、イベントや場づくりのプロデュース、デジタル事業や海外展開など積極的に取り組んでいます。現在、経産省や農水省関連のアドバイザーなども務めるほか、NHK ラジオ「マイあさ!」に隔月でゲスト出演、JFN「オーハッピーモーニング」に毎月ゲスト出演中などメディアを超えて、日本の魅力、地方の素晴らしさを発信中。

■問い合わせ

矢祭町事業課産業グループ ☎0247-46-4576 / メール sangyou-g@town.yamatsuri.fukushima.jp

■媒体紹介



『Discover Japan』は日本の魅力を“再発見”する雑誌です。日本の魅力的な伝統工芸、食文化、風土など日本人が忘れていている豊かな文化の魅力を 時流に即した切り口で、現代人が楽しめるエンターテイメントとして発信し続けています。目指すのは、日本の再発見を通して、日本を元気にすること。日本文化が未来へ継続していくきっかけづくりをめざし、本当に残すべき“上質なモノ・コト・ヒト”だけを発見し、本当に届けたい想いを見極め、読者のみなさまへわかりやすく、しかし詳細に、届けていきます。なお、矢祭町ブランド会議の様子はこの雑誌等にも掲載します。

雑誌：毎月6日発売 web : <http://discoverjapan-web.com/>

第52回矢祭町文化祭 (11月3日は「やまつり元氣祭」と同日開催)

11月の文化月間に合わせ、文化祭を開催します。一般からの作品も広く募集しておりますので、作品の展示を希望される方は、中央公民館までお問い合わせください。(申込締切：令和5年10月27日(金)) また、11月3日(金)には矢祭町文化団体連絡協議会による芸能発表会が開催されます。笑いあり!感動あり!の素晴らしい演芸をご覧いただけますので、文化祭と併せて是非お越しください。

開催期日 令和5年11月2日(木)~4日(土)
開催時間 午前9時~午後4時
開催場所 ユーパル矢祭・スインピア矢祭
問い合わせ 矢祭町中央公民館 ☎46-2202

■第41回芸能発表会
令和5年11月3日(金) 午前9時~
会場：ユーパル矢祭2階多目的ホール

奨学助成金を支給します

矢祭町若鮎チャレンジサポート事業「奨学助成金制度」により、町内の学生の勉学の奨励と学力向上を図るため高田基金を利用して、学校教育法に基づき大学等への進学を助成いたします。令和5年4月に大学等へ入学された学生の保護者の方で、次の要件に該当する方に、奨学助成金として20万円を支給いたします。該当される方は交付申請をお願いいたします。

- 支給要件
- ① 矢祭町に引き続き1年以上居住する者であること
 - ② 世帯全員の前年の所得額以下「世帯所得」ということが500万円未満であること
 - ③ 世帯全員が町税等を滞納していないこと
 - ④ 学校教育法に基づく短期大学(及び専修学校)に入学した者
- 支給人員
① 助成金を支給する人員は10

名を限度とする。

② 申請者が10名を超えた場合は世帯所得の低い順からとする。

支給額
助成金の支給額は入学時1回限り20万円とする。

交付申請
助成金の支給を受ける場合は、次の書類を添付し、奨学助成金交付申請書を提出してください。

- 入学後6か月を経過した以降の在学証明書
 - 世帯全員の一年間の所得額を証明できる書類
 - 世帯全員の納税証明書
 - 奨学助成金交付申請書は、教育委員会(中央公民館内)にございます。また、もったいない図書館にもございますので、休日、そちらへお越しください。
- 問い合わせ
教育課学校教育グループ
☎46・4580

まちづくり懇談会が 各行政区で開催されています

町民の町政に対する理解を深め、町民との協働によるまちづくりを推進するために、町長自らが町内の地域に出向き、町長と町民がまちづくりに関して意見交換をすることにより、今後の町政運営に反映することを目的としたまちづくり懇談会が、

6月21日からスタートし、現在までに12行政区で実施されました。今後の日程については、左記表のとおりです。（*開催日等は変更になる場合があります。）

*写真は、9月27日（水）に下石井区で行われた際に撮影。



上▶町執行部の解答に耳を傾ける区民。/右▶区民からの質問に解答する菊池教育長。/左▶区民からの要望を聞く町執行部。

■まちづくり懇談会日程表（10月分まで）

月	日	曜日	開催区	開催場所
10月	11日	(水)	岡岡区	高城構造改善センター
	18日	(水)	宝坂区	宝坂構造改善センター
	26日	(木)	山野井・金沢	山野井金沢地区多目的集会所

入札結果

工事名	入札日	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
令和5年度町道塩ノ海線 法面復旧工事	令和5年 8月30日	(22,201,300円) 19,913,300円	県南建設(株) 代表取締役 藤田良一	茗荷字 皮田地内	令和5年8月30日～ 令和6年2月29日
令和5年度町道竹ノ内・ 仲町線舗装補修工事	令和5年 8月30日	(57,211,000円) 51,606,500円	緑川建設(株) 代表取締役 近田昌弘	宝坂字 手元地内	令和5年9月18日～ 令和6年3月29日
令和5年度茗荷浄水場緩急ろ過池 No.2電動テレスコープ設置工事	令和5年 9月21日	(25,630,000円) 24,860,000円	(株)ニノテック 代表取締役社長 樽川啓	茗荷字 上茗荷地内	令和5年9月21日～ 令和6年3月31日

※町が発注した、予定価格が130万円を超える工事の入札結果を公表します。

福島県議会議員一般選挙 11月12日(日) 投票開票で執行予定

福島県議会議員一般選挙が
11月2日告示予定です。
投票日 11月12日(日)
投票時間 午前7時～午後
7時(高野谷地投票所は
午後6時まで)
期日前投票日 11月3日(金)

～11月11日(土)
期日前投票時間 午前8時
30分～午後8時
期日前投票所 役場駐車場
内
問い合わせ 選挙管理委員
会 ☎46・3131

投票所一覧	
第1投票所 矢祭町山村開発センター	第5投票所 中石井多目的集会所
第2投票所 上関河内健康ふれあい館	第6投票所 高野谷地多目的集会所
第3投票所 高城構造改善センター	第7投票所 下石井多目的共同利用施設
第4投票所 内川保健福祉館	

令和5年度介護に関する入門的研修 開催のお知らせ

令和5年度介護に関する入門的研修を開催します。介護に関する基本的な知識、介護の仕事に携わる上で知っておくべき基本的な技術を学ぶことができます。また、就労の相談にも応じています。介護に関心のある方はどなたでも参加できるので、ぜひご参加ください。

日時・場所 下記表をご確認ください
申込方法 電話・メール・FAXのいずれかの方法により申し込ただけです

問い合わせ・申込先 一般社団法人福島県介護福祉会 (FAX) 024・983・1848/メール jacw@fukushima-ybb.n

地区名	研修日程	研修時間	
県北	令和6年 2月4日(日)	9時30分～15時30分	北信福祉会地域交流センター (福島市本内西河原 5-76)
	2月11日(日)	9時30分～16時30分	
	2月18日(日)	9時30分～15時30分	
	2月25日(日)	9時30分～15時30分	
県南	令和5年 12月2日(土)	9時30分～15時30分	中島村生涯学習センター輝ら里 (中島村滑津二ツ山 28-10)
	12月3日(日)	9時30分～16時30分	
	12月9日(土)	9時30分～15時30分	
いわき	令和6年 2月3日(土)	9時30分～15時30分	いわき市労働福祉会館 (いわき市平堂ノ前 22)
	2月4日(日)	9時30分～16時30分	
	2月17日(土)	9時30分～15時30分	
	2月18日(日)	9時30分～15時30分	

矢祭町ゆめ活 ポイント事業について

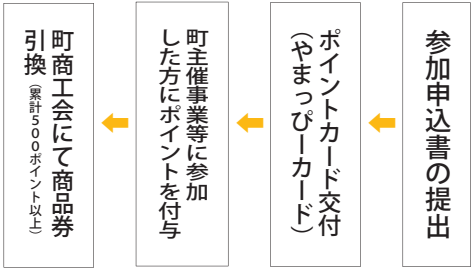
ゆめ活ポイント 事業とは？

本事業は、町の主催事業等において、一般参加者やボランティア協力者等を対象に、ポイントを付与し貯まったポイントを商品券に交換することで、まちづくりや地域活動への関心を高めていただき、町民の皆さまと一体となった町政運営を図ることを目的としています。詳しくは、自立総務課企画財政グループ（☎46・3131）までお問い合わせください。



対象事業	ポイント数 (1回あたり)
健康増進事業	50
介護予防事業	50
生涯学習事業	50
イベント事業	50
その他	50

*付与は1事業につき1日1回



東館区で大胴太鼓等を新調

宝くじの普及広報を行う(財)自治総合センターでは、文化振興事業やコミュニティ事業を実施するため、コミュニティ組織が行う活動に必要な施設や設備の整備に対して、助成を行っています。

東館区では、この助成を活用し、町最大の祭典である八雲神社祭典「天王祭」で使用する、大胴太鼓2個等を新調しました。これにより、一層の盛り上がりが見込まれます。

縁

～えにし～
(28)

人と人を結ぶ
えにしづくりの
きっかけを



～婚活イベント情報～ 10月号

「メンズファッションセミナー」開催

また会いたいと思わせる身だしなみについて学んでみませんか？
実施日 ▶ 令和5年11月18日(土)
場 所 ▶ 白河市表郷公民館第2研究室
(白河市表郷番沢桜下23番地)
対 象 ▶ 20～40代の独身男性(定員10名程度)
※お住まいの地域は問いません。参加費は無料です。
主 催 ▶ 「ふれあいの場」創出事業実行委員会
※また、11月25日(土)及び26日(日)に「婚活イベント」が棚倉町を会場に開催されます。
詳しくは「矢祭町結婚支援室」にお問い合わせください。

「おしゃべりカフェ」open

日 時 ▶ 10月1日(日) 午後1時～午後4時
10月4日(水) 午後3時～午後8時
場 所 ▶ リフレッシュふるさとランド
内 容 ▶ 「ジェルネイル・スキンケア」の無料体験
(韓国コスメで夏の疲れたお肌のお手入れ)
参加者による「手相占い・四柱推命」など
※また、10月1日(日)は「ハッピー&スマイル研究会」も実施します。時間は午前9時から正午までですので、ぜひお越しください。
結婚に関する相談や婚活情報、プロフィール登録も随時受け付けております。
【展望台のライト点灯時は開催中】
開催予定 (11/1・12/3・12/6・1/10・1/14)

結婚したい方から希望条件を伝えよう
結婚マッチングシステム「はび福なび」
「はび福なび」は、福島県が導入した紹介型のマッチングシステムです。婚活を真剣に希望する男女の出会いを応援するオンライン型のシステムで、ご紹介の他にも会員限定の交流会やセミナー等も行ってあります。
登録料10,000円(2年間)、月会費・紹介料などは無料です。
福島県内にお住いの方、近い将来福島県に移住をお考えの方で誠実に結婚を希望する20歳以上の独身男女が対象です。

【矢祭町結婚支援室】

リフレッシュふるさとランド内
☎46・4884
E-mail ▶ project-y@silk.ocn.ne.jp
(E-mail での相談可)

詳しい内容はQRコードまたは矢祭町HP「婚活イベント」を確認できます。



矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは6名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、文化振興、地域食材を使った商品開発、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。

町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください!

Volume.71

2023.10Update

矢祭町地域おこし協力隊

活動ダイアリー



朝の体操から何気ない散歩、気分転換のサイクリングから、家族や気の合う仲間と行くハイキングに海水浴など、スポーツの範疇はさまざま。つまり、スポーツとは一部の競技選手や運動に自信がある人だけのものではなく、それぞれの適性や志向に応じて、自由に楽しむことができる「みんなのもの」です。スポーツとの関わり方は「する」ことだけではありません。たとえば、WBC野球日本代表を夢中で観戦し、応援していた、という人も多いのではないのでしょうか。私達はスポーツを「みる」「ささえる」ことによって、ライバルや自分との戦いに身を投じるアスリートの姿に心を震わせ、勇気をもらうことができます。

福島は、私のいた京都と似ていて駅伝がさかんです。これから駅伝シーズンが始まります。矢祭町でも、ふくしま駅伝(11/19)に向けて練習がスタートしました。矢祭駅伝チームを「する」「みる」「ささえる」、いろいろな立場で盛り上げていきたいですね。練習の様子は、インスタグラムの“yamatsuri RUN”をぜひご覧ください。

こんにちは!読書の町づくり推進担当の大羽です。長かった夏もようやく終わって、過ごしやす気候になってきましたね。

今月はとしょ部で行った、「本のドリンクフェス」についてお話します。こちらのイベントでは、自分の好きな本のイメージドリンクを作り、みんなで飲んでおしゃべりをしました!作ったドリンクをみんなでシャッフルしたり、何をイメージしたドリンクなのかを当てるクイズをしたり、と大いに盛り上がりました。見た目を頑張りすぎて全然美味しくないものが出来てしまう場面もありましたが、とても楽しい時間となりました。

ドリンクフェスは部員たちの「同世代とおしゃべりする場がないよね」という会話から、本を絡めつつ楽しく喋るイベントをしようと考えて、思いついたイベントでした。初めてのイベントでバタバタと準備を進めていましたが、部員たちの頑張りのおかげで、楽しいものになったと思います。

今後も「もっとこうなったらいいのにな」を実現するべく活動していきます!

こんにちは!地域おこし協力隊の藤谷麻莉です!

今回は9/15(金)にヒガシダテ待合室にて開催しました『ヒガシダテナイトシネマ』の様子をご報告させていただきます。

芸術の秋だし!映画館遠いし!待合室で上映会できたら楽しそう!と言うことで、もったいない図書館とのコラボで上映会の企画がスタートしました!上映にあたってなにより頭を悩ませたのは作品選びです。アクション?ホラー?恋愛?...検討を重ねた結果、“子どもも大人も楽しめて尚且つちょっとスリル感のある映画”ということで、恐竜の映画に決定!恐竜のバルーンや図鑑を用意しワクワクするような雰囲気作りをして当日を迎えました。狭い空間で同じ映画を観て映画中に少しおしゃべりをして笑い合えるのも、待合室での上映会だからこそ出来ること!

次回の開催予定はインスタグラムにてお知らせ致しますのでフォローしていただくと嬉しいです!

こんにちは。地域おこし協力隊の酒井です。9月はNPO法人あぶくま地域づくり推進機構さんからお声がかり「あぶくまフェア2023in コラッセ」に9月8日から9月10日までの3日間、出店させて頂きました。

会場となったコラッセ福島は多くの方が訪れるとても立地の良い駅前観光物産館で、矢祭町に縁のある方や、矢祭町のラズベリーを知っていて立ち止まってくれる方など様々な方と交流しつながれる機会に恵まれ、準備等は大変でしたが参加できる機会を頂けて本当に良かったと思っています。

県内の飯館村の地域おこし協力隊を退任後に独立して洋菓子のプロデュースを行っている方もつながることができ、今後の活動に関して大変参考になるとともに、同じ協力隊の仲間に出会えたことで良い刺激となりました。

また、9月30日と10月1日に行われたKFBまつり(ピクバレットふくしま)の59市町村ガチャの景品として、私の作る【ラズベリーフィナンシェ】が選ばれました!矢祭産ラズベリーの魅力やどんな思いでフィナンシェを作ったかなど、一言のせて景品として出させて頂きました。今後も邁進していきますので温かく見守って頂けますと幸いです!

鳴瀬望 Nozomu Naruse

スポーツ振興担当

山形県鶴岡市出身。前職は小学校教員。トレイルラン、スキューバダイビング、旅行(海外)、ドラマを見るのが好き。

大羽未准 Minoru Ooba

読書の町づくり担当

愛知県岩倉市出身。教育系の大学を卒業後、矢祭に来ました。好きなことは、読書、人とお話しすること、散歩。

藤谷麻莉 Mari Fujiya

地域の場づくり担当

福島県いわき市出身。前職はアパレル関係。食べ歩き、登山、ピアノ、水泳が趣味。

酒井智美 Tomomi Sakai

地域食材を使った商品開発担当

千葉県柏市出身。前職はパティシエ。趣味はガーデニング、料理(お菓子作りなど)。



LIBRARY LETTER 図書館だより



食欲の秋。美食が魅力の本も多くあります。
本を読み終わったら、再現レシピも楽しんでみて♪

Text & Design: 大羽未准、平本晴香 (地域おこし協力隊)

2023
10

おいしい本を
味わおう!

PICK UP /

2023.9.13 Wed.

矢祭小5年生 福島民友 新聞講座開講!



矢祭小学校5年生が新聞講座を受講しました。福島民友の方に講師に来ていただき、新聞の歴史から、新聞のレイアウトに隠された工夫、見出し付け体験と、盛りだくさんの内容で行いました。
見出し付け体験では、もったいない図書館の記事を使って、自分なりに見出しを付けてみました。本文のどこが重要なのか見極め、見出しの文字数に入りきるようにまとめて、と真剣に取り組んでいました!

EVENT /

10.5
THURSDAY

2023.10.5 Thu. 10:00 - 12:00
あかちゃん/プレママ・プレパパ
おはなしかい

もったいない図書館 特別書庫

10.15
SUNDAY

2023.10.15 Sun. 10:00 - 11:00
10月出前おはなしかい

桃ノ木文庫 室板文庫
10月出前おはなしかいは、桃ノ木と室板を訪問します。
お近くにお住まいの方はぜひお越しください!

10.19
THURSDAY

2023.10.19 Thu. 10:00 - 12:00
大人のためのおはなしかい

ヒガシダテ待合室

RECOMMEND

たくさん本を
読もう!

10月は 町民読書活動月間です!

読書の秋という言葉は有名ですが、矢祭町は10月を「町民読書活動月間」としています。
矢祭町民のみならず、読書の町やまつりを盛り上げていきましょう!!

INFORMATION ● 今月の休館日：毎週月曜日
※祝日開館

お問い合わせ：矢祭もったいない図書館 ☎ 46-6466 FAX: 57-7500



まちの駅 やまつり

利用無料

休憩スペース

トイレ

営業時間

平日 8:30 ~ 17:00



HP



Facebook

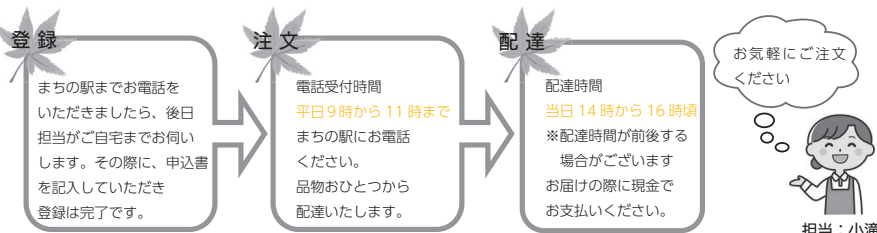
■休憩スペース (無料)

ちょっとした休憩やトイレ、フリー-Wi-Fiの利用、コーヒー・紅茶等の無料提供、地域の観光案内、もったいない文庫の取り扱いも行っていきます。
待ち時間やお買い物の途中など、お気軽にお立ち寄りください。

【買ってくっぺ便】には、買い物代行と移動販売があります

■買い物代行

お買い物にお困りの方はまちの駅やまつりまでお電話ください
町内で購入出来る商品を登録料・手数料無料でお届けします。



【問い合わせ】

まちの駅やまつり ☎ : 0247-57-5659 FAX : 0247-57-5660

■移動販売

●到着時間が前後する場合があります



担当：佐川



月曜日
★内川地区
・菊池 洋さん宅前 (13:30頃)
・金澤 利光さん宅 (13:45頃)
・芳賀 きよ子さん宅 (14:30頃)
・古市 勝弥さん宅 (14:40頃)



火曜日
★石井地区
・やまつりファーム (13:30頃)
・下石井中野内地区 (13:45頃)
・和田 始子さん宅前 (14:00頃)
・櫻の苑 (14:10頃)
・舟見地区 (14:30頃)
・せせらぎ荘 (15:00頃)



水曜日
★宝坂・追分地区
・竹野内地区池の前 (13:30頃)
・古市園芸前 (14:10頃)
・鶴ヶ池バス停 (14:40頃)
・古市 文雄さん宅前 (15:00頃)
・追分地区 (15:15頃)



木曜日
★下関・大井地区
・中山ニュータウン (13:30頃)
・沼田 ミチ子さん宅 (14:00頃)
・天神前バス停 (14:20頃)
・古市理容室前 (14:30頃)
・佐川商店前 (14:50頃)
・折屋 (15:40頃)

※大雨、大雪の日は運行を休止する場合があります。また、予告なしに運行を休止する場合がございます。

俳句 ふきの芽句会

夢想滝心しみ入る滝の声
薄目差す座敷障子のこぼれ秋

大森 泰幸

秋桜土手上過ぐる風の色
鈴生りの柿は高きに我が身老ゆ

金沢 タツ

白秋や庭一角にふんばれり
県境を自然が示す西の山

鈴木 良夫

川柳 山野井金沢鶴亀会

昔から家庭で作る味噌の味

フサ子

みそつくり煮豆においがなつかしく

美智子

豆香り今日は我家の味噌仕込み

フチ子

暑くても朝の味噌汁ホツとする

由美子

孫つくるおいしい味噌汁元気でる

しのだ

朝メシに味噌汁飲んで元気だす

イエ子

短歌 矢祭町短歌会九月詠草

秋桜と秋冥菊が咲きそろい
夕暮れの庭に友と憩いぬ

佐川 文江

朝夕に吹き来る風の涼やかさ
待ちたる秋は日毎深まる

星 初枝

いつの間に蝉の声消え八溝嶺の
高き空には鱗雲浮く

齋藤 吉民

棚力ボチャ柿の枝とらえ登りゆく
巻きひげ風にそろりと揺らし

片野 税子

父の日に併せて娘よりシャツ届く
吾の好みの色合い嬉し

片野 盛好

結露したコップのビールを飲み干して
残りを注ぎしばし楽しむ

松本 義勝

秋立ちて野菜作りの種をまき
腰を伸ばしてひぐらしを聴く

深谷 絹子

啓発品を手渡し安全運転を呼びかける

▶ 矢祭町・大子町交通安全合同テント村

9月25日(月)、秋の全国交通安全運動の一環として、矢祭町・大子町交通安全合同テント村が矢祭駐在所前の国道118号において実施されました。当日は、関係団体が一致団結し、ドライバーに対して、交通事故防止啓発品等を配布するとともに安全運転を呼びかけました。



ゴールを目指し16人が襷をつなぐ

▶ ふくしま駅伝練習開始

9月25日(月)、市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)矢祭町チームの練習が開始されました。今年は11月19日(日)に開催され、昨年同様白河市カタールスポーツパーク陸上競技場から福島県庁前までの16区間(96.3km)を繋ぎます。

子どもたちに生演奏を届けたい

▶ ミニライブ

9月26日(火)、矢祭小学校多目的ホール及び音楽室において子どもたちに生演奏を届けたいという想いから矢祭小学校支援員の益子秀子さん主催のもとドラム講師の石井聖一さんを招いたミニライブが開催され、2人の見事な生演奏に児童や地域住民から大きな拍手が送られました。



中学校へ新米を贈呈

▶ 新米寄附贈呈式

9月27日(水)、矢祭中学校校長室において新米の寄附贈呈式が行われました。式では、9月12日及び13日に実施された矢祭中2年生の職場体験で実際に生徒が収穫した新米が(株)矢祭興産から職場体験を行った生徒2名と中学校に贈呈されました。なお、いただいた新米は給食センターで調理され、米飯給食として提供されます。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



100歳のご長寿を祝う

▶ 百歳高齢者賀寿贈呈式

8月30日(水)、特別養護老人ホームユアアホームにおいて百歳高齢者賀寿贈呈式が行われ、満100歳を迎えられた金澤テルさんに福島県知事及び町からの賀寿・記念品、町社会福祉協議会・高齢者クラブ連合会及び矢祭福祉会からの記念品等がそれぞれ贈呈されました。

3部門で熱戦を繰り広げる

▶ アクアスロン矢祭大会

9月3日(日)、スインピア矢祭を中心に、地域住民のスポーツ機会の創出と運動施設の有効活用から地域活性化につなげることを目的としてアクアスロン矢祭大会が開催されました。大会では、県内外からの参加者が個人・リレー・2時間耐久リレーマラソンの3部門に分かれ、熱戦を繰り広げました。



多くの地域住民が豊年踊りを楽しむ

▶ 石井神社豊年踊り

9月16日(土)、石井神社において中石井青年会主催のもと石井神社豊年踊りが開催され、多くの地域住民が太鼓の音に合わせ豊年踊りを楽しみ、終了後には抽選会も行われるなど、大いに盛り上がりを見せました。また、日中には子ども相撲大会も行われ、子どもたちの熱戦に大きな拍手が送られました。

行事&お知らせ

情報局

案内

里親ミニ説明会を開催します

里親ミニ説明会は里親について「少し興味があるな」という方向けに、里親制度についてお話する説明会です。

1回目開催 日時▼10月22日(日) 10時~11時/会場▼児童養護施設白河学園/申込期限▼10月17日(火)まで
2回目開催 日時▼11月12日(日) 10時~11時30分/会場▼児童養護施設白河学園/申込期限▼11月8日(水)まで

3回目開催 日時▼12月3日(日) 矢吹町複合施設KOKOTO2階会議室(矢吹中央公民館)/申込期限▼11月29日(水)まで
定員 10名程度
参加費 無料
申込み・問い合わせ 白河学園児童家庭支援センター ☎0248・21・5212

方向け▼午前10時から午前11時まで/免稅事業者の方向け▼午後2時から午後3時まで
申込期限 令和5年10月13日(金)
会場 白河税務署1階会議室(白河市中田5-1)
申込先 白河税務署法人課 税部門 ☎0248・22・7128

乗るなら確認「自賠責」お忘れなく

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、令和4年の事故発生件数は約30万件、死傷者数は約36万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。自賠責保険・共済は、すべてのクルマ・バイク等1台ごとに加算が義務づけられており、加害者

の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の救済を目的としています。

一人一人が、より一層自賠責制度の役割や重要性、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分理解・認識することがとても大切です。

福島県の最低賃金が変わりました

福島県最低賃金が令和5年10月1日から時間額900円に変わりました。

福島県最低賃金は、常用、臨時、パートタイマー、アルバイト等の名称にか

かわらず福島県内のすべての労働者に適用され、使用者は、その金額以上を支払わなければなりません。

なお、最低賃金には次の賃金は算入されませんのでご注意ください。
・精皆勤、通勤、家族手当
・時間外、休日の割増賃金及び深夜手当
・臨時に支払われる賃金、1か月を超える期間ごとに支払われる賃金

※詳しくは、福島労働局労働基準部賃金室(024・536・4604)または、各労働基準監督署へお問い合わせください。
また、業務改善助成金の活用もご検討ください。業務改善助成金は、「事業場内で最も低い賃金」の引上げ、設備投資などを行った場合にその費用の一部が助成されます。
※詳しくは、福島労働局雇用環境・均等室(024・536・2777)までお問い合わせください。

相談

行政書士による無料相談会開催

日時 令和5年11月8日(水) 午前9時~午後4時
場所 棚倉町立図書館会議室
問い合わせ 福島県行政書士会 県南支部(金澤) ☎43・1337
※相続・遺言作成・成年後見・土地利用・各種許可・会社設立など幅広い相談に対応します。事前にご連絡いただければ、

借金の無料相談会を開催します

予約も可能です。
財務省福島財務事務所では、専門相談員が家計や借金の状況等を伺い、アドバイスを行うほか、必要に応じて弁護士などの専門家に引継ぎを行う相談会を開催します。
まずは一人で悩まず、お気軽にご相談ください。相談は無料、秘密は厳守いたします。
日時 令和5年11月10日(金) 11時~15時(原則)

予約制・予約締切日▼11月9日
会場 白河市中心市街地市民交流センター(マイタウン白河)(白河市本町2)
予約受付先 財務省福島財務事務所理財課 ☎024・533・0064(多重債務者相談窓口専用)(受付時間▼月曜日、金曜日(祝日除く) 8時30分~12時/13時~16時30分)

※原則予約制となりますが、受付状況により当日受付が可能な場合もあります。お気軽にお電話ください。

消防分署からのお知らせ

「水害による通電火災対策のお願い!!」
昨今、豪雨により長時間停電の発生が懸念されています。停電からの再通電時、電気機器や配線からの火災が発生するおそれがありますので水害により停電が発生した場合には、以下の対応をお願いします。
①停電中は電気機器のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから離脱する。
②停電中に自宅等を離れる際は、ブレーカーを落とす。
③再通電時には、漏水等により電気機器が故障していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど、十分に安全を確認してから電気機器を使用する。
④建物や電気機器に外見上の損傷がなくても、壁内配線の損傷や電気機器内部の故障により火災に至る場合があるため、煙の発生等の異状を発見した際には直ちにブレーカーを落とし、業者等に点検依頼をしてください。また、異常箇所から炎等が確認できた場合は、119番通報するようお願いいたします。
⑤長雨によりコンセントなどのホコリに湿気がたまり、火災発生の原因になりますので点検する。



「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119

●町内火災・救急件数(令和5年1月1日~9月15日)
火災件数 0件
救急出動 168件

人の動き

9月1日現在の住民基本台帳より()内は前月比

人口	5,282人(-8)
男	2,600人(-6)
女	2,682人(-2)
世帯	2,093世帯(+1)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
鈴木 終彩	9/7	悠秀・千愛	東 館
竹永 陽翔	9/12	司・直美	宝 坂
石井 琉蒼	9/14	章騎・智春	金 沢

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	籍	届出者	没月日	地区
佐藤 庄壽	92	健一	8/21	関 岡
鈴木 忠男	88	幸一	8/26	中石井
茂木 正	83	恭子	8/28	小田川
高信 悦夫	81	キズ子	8/29	東 館
角田ミチ子	91	稔	8/30	戸 塚
緑川 茂	80	成恵	9/11	下関河内
鈴木 孝子	93	桂語	9/12	東 館
後藤 吉男	69	昌子	9/15	茗 荷
小口 昭吾	96	進	9/21	内 川
篠田 キヨ	95	セイ子	9/23	関 岡

●今月の納税

町県民税▶3期
国民健康保険税▶5期
介護保険料▶5期
後期高齢者医療保険料▶3期
納期限(口座振替日)▶10月31日(火)

●あとながき

今年の夏は例年以上に暑い日が続いたように感じます。ようやく最近になって少しずつ涼しくなり、過ごしやすい季節になりました。同時に季節の変わり目は体調を崩しやすくなりますので、みなさんお体には十分お気をつけてください。(悠)

■今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～

『このよでいちばんはやいのは』

原作▶ロバート・フローマン 翻案▶天野祐吉 絵▶あべ弘士 出版社▶福音館書店
対象▶読んであげるなら幼児から、自分で読むなら小学校低学年から高齢者



矢祭町長 佐川 正一郎



「このよでいちばんはやいのは」さて何でしょう？カメよりもウサギよりも、チータが速い。海にはチータよりも速い魚がいる、いやもっと速く飛ぶ鳥がいる。鳥より速い新幹線、と色々なものの速さを比べていきます。新幹線より、ジェット機、ジェット機よりゴーンと聞こえるお寺の鐘の音…。そして一番速いのは光？いえいえ、光より速いものがまだあります。意外な答えが、絵本の中で待っています。 <かがく絵本・図鑑> 紹介文/福音館書店 (矢祭もったいない図書)

▶読書の秋を迎えます。今月、ご紹介する絵本は1960年代に発行されたアメリカの作家ロバート・フローマン先生です。絵は、本町で大変お世話になっているあべ弘士先生です。

日本では、59年前の昭和39年10月1日に東京～大阪間の東海道新幹線が開通し、時速200Km以上ですから当時、驚いたものでした。人類は速さを競ったり、自然からの現象を発見したりして、学んで今があります。

スポーツ競技や移動機器でも速いと、関心を持ちます。

この絵本からは、もっと速いものを伝えます。

読み聞かせ必読の絵本です。必ず子どもたちに感じるものがあります。

10月 情報カレンダー

*新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる可能性があります。

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘 埴…埴厚生病院 ユ…ユープル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
8	9  ○あまちクリニック ☎33-8018	10 ●カンガルーくらぶ	11 ●マミーサロン 保セ (10:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	12 	13 ●カンガルーくらぶ	14
15 ○木村医院 ☎46-3528	16 ●3か月児健康診査 埴 (13:15~13:30) ●家族の相談会 保セ (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	17  ●カンガルーくらぶ	18 ●カンガルーくらぶ	19 	20 ●カンガルーくらぶ	21 
22 ○つちやクリニック ☎43-2250	23 ●カンガルーくらぶ	24 ●カンガルーくらぶ	25 ●マミーサロン 保セ (10:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	26 ●カンガルーくらぶ	27  ●カンガルーくらぶ	28 ●カンガルーくらぶ
29 ○東館診療所 ☎46-2312	30  ●カンガルーくらぶ	31 ●カンガルーくらぶ	11/1 ●カンガルーくらぶ	2 	3 ○大木医院 ☎33-2424	4
5 ○深谷クリニック ☎33-3223	6 ●心の相談会 保セ (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	7  ●カンガルーくらぶ	8 ●マミーサロン 保セ (10:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	9 ●カンガルーくらぶ	10 ●カンガルーくらぶ	11 